

役員総会の開催 について

昭和58年度SCA役員総会は5月21日(土)午後2時～4時まで青少年会館4階会議室で開催されます。

詳しいことは後ほどご案内いたします。

ファミリーサイ クリングの案内

埼玉県レクリエーション協会委託事業の一環としてファミリーサイクリング(クリーンサイクリング)を企画しております。

5月29日(日)、秋ガ瀬公園を中心として開催する予定にしておりますので、会員諸氏の多数の参加を希望します。

詳細については、後日要項をお送り致します。

新指導者誕生

さる昭和58年1月22日～24日、生産性研修会館で開催されたJCA主催の中央指導者講習会で、普及指導者コースに参加した高橋巨氏(ちちよCC)が合格しました。

岡氏の今後の活躍を期待します。さあ一貴方もリーダーをめざして頑張ってください。

“プロジェクトチ ーム”メンバー募 集

P85C(Project 85 Committee)は次代のSCAを考える若い人達の集りです。

昨年に発足して、早や1年が経過しようとしています。57年度には、SCA事業の企画に参加したり、独自の事業も行いました。

58年度は、新たな企画を立案するため、若い人達の積極的な参加を希望しております。

SCAで自分の力を発揮してみたい方はぜひ参加して下さい

ご希望の方は、4月30日までにP85C委員長渡辺まで(TEL.0488-31-4768)ご連絡下さい。

委員会報告

常任理事会・指導委員会が3月29日、青少年会館2階会議室で開催された。

協会備品の管理規定、昭和58年度の役員総会等につき審議が行なわれた。

全国ラリー案内

第27回全国サイクリングラリーは、来る8月20日(土)～21日(日)、愛媛県において開催されます。参加希望者は参加料を添えて協会事務局まで申し込んで下さい。

主催 日本サイクリング協会
主管 愛媛県サイクリング協会
参加料 10,000円(1泊2食、昼食2食、記念品、保険)
参加資格 JCA及び都道府県協会
で認めた者で、自己の責任においてサイクリングの出来る者。

申込 5月20日までに協会へ
定員 1,500名
宿舎 松山市道後温泉ホテル
日程 8月20日; 8:00～9:30
受付, 10:00～10:45 開
会式, 11:00～ 実走出
発, 17:00～19:30 宿舎
到着、入浴、夕食, 19:
30～21:00 交歓会
8月21日; 8:00～9:00
朝のつどい, 9:30～ 実
走, 15:00～ 閉会式

コース ①札所8ヶ寺めぐりコース
②道後村めぐりコース
③俳句の里・句碑めぐり
コース④松山市内観光コ
ース⑤瀬戸内海シーサイ
ドコース⑥水郷大洲コース

○青少年育成埼玉県民会議表彰

去る3月13日開催予定の青少年のつどい埼玉県大会において、昭和57年度青少年育成埼玉県民会議の表彰が行なわれることになっていましたが、当日降雨のため同大会が中止となりましたので3月25日、知事応接室で実施されました。

当協会の渡辺広次氏に青少年育成功労賞が渡された。同氏の今後の活躍を期待します。

○埼玉県スポーツリーダーバンク

本年3月埼玉県立スポーツ研修センターが設立されたのに伴い埼玉県スポーツリーダーバンクの登録が行なわれました。

これは県民が要望する適切な指導者を紹介するシステムの一環として、指導者養成のための指導者を登録するものです。

当協会からは、星野清、杉山弘、渡辺広次、原田知治、関口章各氏5名の登録を行いました。

○県レク協会の事務局移転

埼玉県レクリエーション協会の事務局が4月から上尾の埼玉県立スポーツ研修センター内に移りました。

*春の全国交通安全のお知らせ

春の全国交通安全運動が5月11日(水)～24日(金)の10日間実施されます。

自転車利用者に対する交通安全の推進も重点目標になっています。

我々サイクリストは、自転車利用の際、正しい乗り方の励行、安全走行の実践を通じて、他の自転車利用者の啓発をはかりましょう。

*JCA総合保障制度加入者の事故報告

JCAニュース№201号に掲載されたJCA総合保障制度の事故発生報告によると、昭和57年(557.1.1～57.12.31)の事故発生件数は85件でかなり増加しているとのこと。昭和56年に比べ32件の増、昭和55年に比べ15件の増となっている。

単純に事故件数だけを考えるとここ1～2年減少傾向に有ったのが57年になって急増している。

このような背景の中で、賠償保障は別として、傷害保障の加入者が減少しているのは解せない。

おもな事故例をみると①走行中、後方からきた大型貨物自動車にひっかけられ転倒。②走行中、ライト・ドコ除けのぐらつきを調整中前輪に手を巻き込まれた。③夕方降雨の中、急いで帰宅途中、急な下り坂を走行中に突然ライトバンが脇道からバックで出てきたのでブレーキをかけたが、スリップして転倒。

以上の実例を見ると、乗車テク

ニックによるものより、本人の不注意によるものが多いようである。

会員諸氏もサイクリングの際は充分注意して欲しい。なおJCA総合保障制度への加入をぜひお勧めします。

“関西友好クラブラリー参加記”

関西地区を会場として開催されている関西友好クラブラリーが、3月中旬輪跡CCが主管して、京都北山で行なわれた。

今回で10回目を迎えたこのラリーも最初は一部のクラブの集りであったが、今はすっかり定着したようだ。

関東のクラブとして初めて、招待を受けての参加である。主管の輪跡CCとは浦和CCが15年前、京都で行なったNCTC京都とのクラブ交歓ラリーで知り合いになって以来の付き合いである。

私にとっては4度目の京都ツーリングであったが、何度行っても周山へのコースの登りはきつい。今回は花背をさけ芹生峠を越えて入る。峠付近は道路にも雪が残り、すばらしい新春ツーリングとなった。

夜は「山の家」で交歓会が持たれ夜中まで友情の輪が続いた。翌日は北山しぐれならぬ雨模様となり雨煙にけむる常照光寺はとても神秘的であった。

高雄までのダウンヒルは雨で、目も開けていられぬ程で、ハンドルをにぎる手にも思わず力が入る。やっとの思いで高雄に着き、京都の人の案内で食べたタヌキうどん(関東とはまったく違う)のうまかったことは一生忘れることができない。

市内に入るなり同行のM氏の車がバースト、北山でなくほっとする。あいにく持ち合わせがなく、やはり同行のNCTC京都のメンバーが同僚に電話してすぐ車で迎えに来てくれた手廻しの良さには驚ろいた。

サイクリストの結びつきのすばらしさを、あらためて痛感した次第である。数々のすばらしい思い出を残して、我々は京都を後にした。京都のサイクリストの方大変お世話になりました。(渡辺記)

くらぶしょうかい

県南) 浦和工業サイクリング部
創立 昭和49年4月
代表者 加藤光夫
対象 浦和工高生
部員 8人(3月末現在)

私達サイクリング部の特色は、高校のクラブなので、この若さを生かした山岳サイクリングです。一般の舗装路ではものたりなく林道や登山道を主に走っています。もう一つの特徴は、ずばぬけた明るさです。初日の出ランとか、サイクリストが集まった時、やたらとやかましい団体がいたらまず浦工サイクリング部だと思って下さい。

一年間の行事としては、4月の新入生歓迎ラン、7・8月の夏合宿、1月の初日の出ラン、3月の3年生追い出しランなどを企画しています。

追い出しランではキャンプ場などへ行って、バーベキューなどでOB達と友好を深めます。

ツーリング中サイクリストに会った時は心よく挨拶をしますので、気楽に返して下さい。

コーヒーブレイク

日本テレビでおなじみの「びっくり日本記録」で4月10日「自作サイドカーレース」なるものが放映された。

昭島市の昭和の森2800Mのコース(起伏のあるダートコース)で23チームが参加した中に浦和CCチームも出場した。

若いギャルの応援にエンジンもオーバーヒート気味、結局5位に入賞したが敗因はエンジントラブル(ドライバーの体力不足)によるものと、もっばらの噂

9月には水陸両用自転車の記録会があるとのこと、たまには気分転換にいかが?!

編集後記

桜の花も、県南では散り、桜前線は現在北上中、ゴールデンウィークの頃は仙台、那須、水上、軽井沢あたりが見ごろかも、さあ貴方はどこを走りますか?

さあ一春ですよ!自転車のほこりははらって、ちよっとポタリングにでかけてみては、小川にはめだかがスイスイ、電線にはスズメがチュンチュン、野にはサイクリストがリンリン、いい季節になりましたね。

浦工のクラブ紹介楽しく編集しました。このごろ挨拶の出来ない人が多くなりました。挨拶はコミュニケーションのはじまりです。我々サイクリストはまず挨拶を交わしましょう。